

令和4年度大学教育再生戦略推進費 地域活性化人材育成事業～SPARC～ 計画調書

[基本情報]

1. 事業責任大学	山口大学							
2. 機関番号	申請 大学	15501						
3. 事業者 (大学等の設置者)	ふりがな たにざわ ゆきお (氏名) 谷澤 幸生		国立大学法人山口大学 (所属・職名) 学長					
4. 申請者 (大学の学長)	ふりがな たにざわ ゆきお (氏名) 谷澤 幸生		国立大学法人山口大学 (所属・職名) 学長					
5. 事業責任者	ふりがな まつの ひろし (氏名) 松野 浩嗣		国立大学法人山口大学 副学長(総務企画・DX・情報セキュ (所属・職名) リティ・大学評価担当)					
6. タイプ名	タイプ①							
事業計画名	ひとや地域(まち・文化・教育)のwell-beingに貢献する文系DX人材の育成							
7. 対象地域	山口県							
8. 事業のキーワード	国公立大学連携、地域課題解決モデル、文系DX人材育成							
9. 事業のポイント(400字以内) (375文字)	教育未来創造会議では、未来を支える人材育成において在りたい社会像を実現するための重要な視点として、一人一人の多様な幸せと社会全体の豊かさ(well-being)を挙げている。幸せには、経済的な豊かさだけでなく、精神的な豊かさや健康も含まれ、文化と教育はその基盤となる。 地域(地方)には、少子高齢化や過疎化、人と人とのつながりの希薄化などの課題がある。これらをAIなどのデジタル技術による直接的なデジタルトランスフォーメーション(DX)で解決しようとする取り組みは多くあるが、本来はこれらの技術を適用する前に、地域課題を適切に見定める必要があり、「ひと」と「まち」の観点をもつwell-beingは、このために有効な考え方である。 本事業では、このwell-beingの考え方に立ってDXを実践し、ひとや地域(まち・文化・教育)の課題解決のために貢献できる「文系DX人材」を育成する。							
10. 学生・教職員数	大学名	「10.学生・教職員数」は、別紙に記載						
		学生数				教職員数(R4.5.1)		
		入学定員 (令和4年度)	全学生数 (R4.5.1)	収容定員 (令和4年度)	定員充足率 (R4.5.1)	教員数	職員数	合計
	学部	人	人	人	#DIV/0!			
	大学院	人	人	人	#DIV/0!	人	人	人
	合計	人	人	人	#DIV/0!			
11. 取組を実施する学部等名	学部等数				研究科等数			
	(学部等名)							
	「11.取組を実施する学部等名」は、別紙に記載							
	(研究科等名)							

12. 学校教育法施行規則第172条の2第1項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況について、公表しているHPのURL

【山口大学】 http://www.yamaguchi-u.ac.jp/info/public_info/1338.html

【山口県立大学】 <https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/au/ip/>

【山口学芸大学】 <https://www.y-gakugei.ac.jp/info/disclosure/>

13. 事業経費(単位:千円) ※千円未満は切り捨て							
年度(令和)	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合 計
事業規模	159,097	213,483	218,537	188,459	172,901	162,301	1,114,778
内 訳	補助金申請額	147,097	183,023	191,213	158,129	90,967	818,950
	大学負担額	12,000	30,460	27,324	30,330	81,934	295,828

※1. 文部科学省や他省庁が実施する他の補助金は「大学負担額」に計上しないこと。

※2. 国立大学における運営費交付金、公立大学における運営費交付金等、私立大学の私立大学経常費補助金等は「大学負担額」に計上しないこと。

14.	事業協働 機関	(参加校[大学、短期大学、高等専門学校]) 山口大学、山口県立大学、山口学芸大学
		(地方公共団体) 山口県、山口市
		(企業・経済団体) 山口経済同友会、山口県経営者協会、公益財団法人やまぐち産業振興財団
		(金融機関) 一般社団法人山口県銀行協会、山口県信用金庫協会、山口銀行
		(その他) 山口しごとセンター

10.	学生・ 教職員数	大学名	山口大学										
			学生数								教職員数(R4.5.1)		
			入学定員 (令和4年度)		全学生数 (R4.5.1)		収容定員 (令和4年度)		定員充足率 (R4.5.1)		教員数	職員数	合計
		学部	1,917人		8,546人		8,032人		106.4%		961人	1,735人	2,696人
		大学院	640人		1,473人		1,417人		104.0%				
		合計	2,557人		10,019人		9,449人		106.0%				

11.	取組を実施する学部等名	学部等数	5		研究科等数						
		(学部等名) 学部等連係課程「人間科学共創学環(仮称)」 人文学部、教育学部、経済学部、国際総合科学部									
		(研究科等名)									

10. 学生・ 教職員数	大学名	山口県立大学												
		学生数							教職員数(R4.5.1)					
		入学定員 (令和4年度)		全学生数 (R4.5.1)		収容定員 (令和4年度)		定員充足率 (R4.5.1)	教員数	職員数	合計			
	学部	314	人	1,327	人	1,256	人	105.7%	80	人	36	人	116	人
	大学院	23	人	60	人	49	人	122.4%						
	合計	337	人	1,387	人	1,305	人	106.3%						

11. 取組を実施する学部等名	学部等数	1		研究科等数									
	(学部等名) 国際文化学部												
	(研究科等名)												

10. 学生・ 教職員数	大学名		山口学芸大学										
		学生数								教職員数(R4.5.1)			
		入学定員 (令和4年度)		全学生数 (R4.5.1)		収容定員 (令和4年度)		定員充足率 (R4.5.1)		教員数	職員数	合計	
	学部	70人		307人		300人		102.3%		25人	13人	38人	
	大学院	5人		1人		10人		10.0%					
	合計	75人		308人		310人		99.4%					

11. 取組を実施する学部等名	学部等数	1		研究科等数							
	(学部等名) 教育学部										
	(研究科等名)										

(事業責任大学名: 山口大学)

ひとや地域(まち・文化・教育)のwell-beingに貢献する 文系DX人材の育成

〔well-being : 一人一人の多様な幸せと社会全体の豊かさ〕



Society5.0に向けて

人間中心の視点から
地域活性化への大学協働



- ◆地域課題を適切に捉えてDX実践できる人材を育成
- ◆山口県産業の装置型から知識集約型への転換に貢献

地域連携プラットフォーム

■大学リーグやまぐち

＜平成28年度設置、山口県が運営＞

【地域が求める人材育成WG ※令和4年8月に設置】

- ・経済団体 ・金融機関
- ・行政機関 ・大学

○デジタル化を推進するため、山口県は「やまぐちデジタル改革基本方針」、山口市は「山口市スマートシティ推進ビジョン」を策定し、最重要施策として取り組んでいる。

○山口大学は地域のDX人材育成に取り組むにあたり、方針を明確にするため、山口県と山口市にヒアリングを実施。両自治体とも『デジタル技術適用の前に地域課題を把握し解決に導くことのできる人材』の必要性を認識し、大学等の高等教育機関への大きな期待を持っている。

【教育プログラムへの参画】

〔行政機関〕地域課題PBL、インターンシップへの支援と参画、3大学と企業等の連携推進

〔企業〕リカレント教育への職員の受講促進の協力、講師の派遣

〔金融機関〕アントレプレナー教育において、起業に関する情報や支援

【教育プログラムの検証、改善】

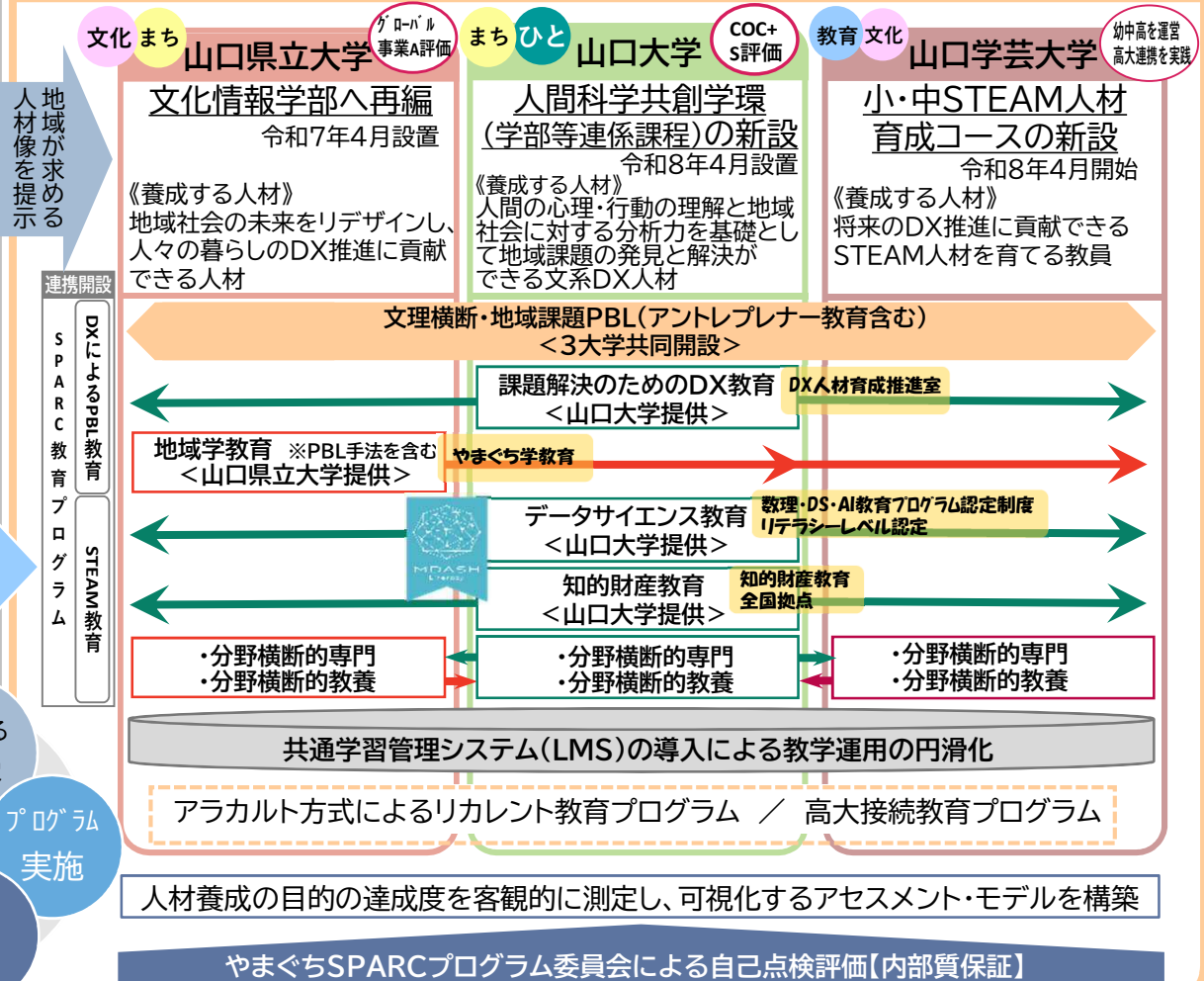
本事業の外部評価を行う組織として、「外部評価委員会」を設置。
経済団体、金融機関、国公立大学理事長・学長経験の有識者等で構成。
外部評価結果を翌年度の事業に反映する。



全国初の国公立大学による
大学等連携推進法人の設置

■大学等連携推進法人

令和5年10月に設置



【教育プログラム】開発・実施
検証

外部評価

内部評価